

平成29年度 地方創生関連交付金に係る事業の評価

【地方創生推進交付金事業】

番号	事業名	事業目的・概要	事業内容	交付決定額 (円)	実績額 (円)	うち交付金 額 (円)	重要業績評価指標 (KPI)			内部評価及び 今後の取組み	外部有識者からの評価	
							指標	指標値	実績値		事業評価	外部有識者からの意見
1	フルーツラインJR左 沢線を活用した「観 光振興×まちづくり ×公共交通」広域連 携プロジェクト	<p>寒河江市を中心した西村山の1市4町及び山辺町、中山町で構成したJR左沢線活用協議会が実施主体となっている事業である。観光インフラであるフルーツライン左沢線を活用し、地域外からの新しい人の流れを広域観光において創り、活性化を地域内各地に波及させることを目的とする。</p> <p>1. 地域資源活用マーケティング事業 観光客による左沢線活用促進を目的とした地域官民協働の地域資源活用型マーケティング（CS調査などの調査含む）を実施する。</p> <p>2. 公共交通拠点等強化事業 地域住民及び観光客の移動を支えるとともにまちづくりの中核をなす公共交通拠点を活性化する観点から、駅前イベント開催などの拠点強化のソフト支援を行う。</p>	<p>① 地域資源活用マーケティング事業 [やまのべ・まるごと・フェスティバル] 平成29年11月3日に山辺町民総合体育館及びその周辺にて、町内の地場産品の展示・即売や地元業者による商業市、農業生産者による農産物販売、町産ブランド豚「舞米豚」を活用した料理コンテストなど町の魅力をまるごと味わえるイベントとして実施し町内外からの集客を図ると共にイベント来場者を対象としたCS調査を実施した。</p> <p>②公共交通拠点等強化事業 羽前山辺駅周辺を会場として本町地区・駅前地区によりイベント開催により左沢線を利用した町外からの誘客を図り、まちづくりの中核をなす公共交通拠点の活性化を図った。 [夏祭り夜市] 7月16日に駅前商店街の道路に露店を出展し夜店市を行った。駅前イベント広場を活用したイベント等により賑わいを創出した。 [くうのむあそ部フェスタ] 7月16日にふるさと交流センターを核に、通りを歩行者天国にして、食べる・飲む・遊ぶ・見る・聴くをテーマに屋台村・バンド演奏・マルシェ・ステージイベントなど、多彩な催しにより大人から子どもまで楽しめる空間を創出した。</p>	3,250,000	3,092,324	3,092,324	観光客数 [やまのべ・まるごと・フェスティバル](人)	22,000	24,300	・地方創生に相 当程度効果が あった ・事業継続	総合戦略 のKPI 達成に有 効であっ た	KPI（重要業績評価 指標）を達成し、CS調 査の結果などから、町外 から観光で訪れた方も多 く、交流人口の拡大によ る地域経済の活性化を実 現したため、実施された 事業は極めて有効であっ た。 JR左沢線をさらに利 用してもらうためにも、 今後は周辺地域との連携 を深めるなど、新たな事 業展開も検討しながら継 続して実施する必要がある。
	合計			3,250,000	3,092,324	3,092,324						